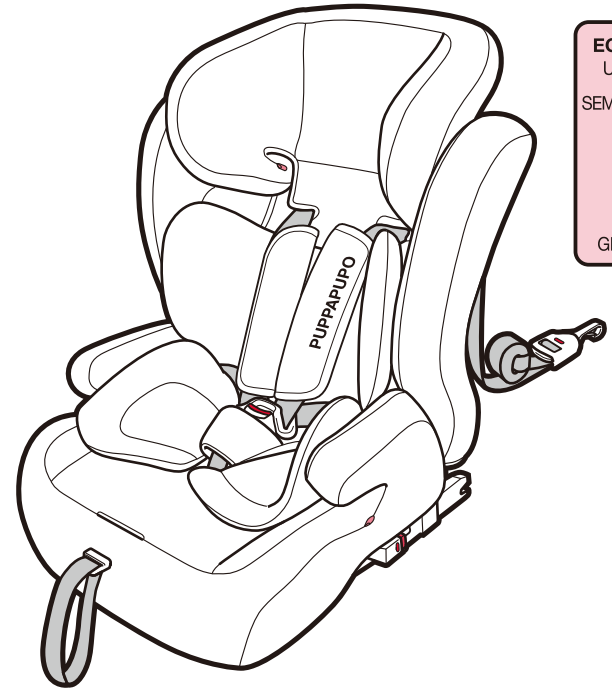


ジュニアシート ISOFIX

取扱説明書/保証書

ご使用になる前に必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。

ジュニアシート ISOFIX



ECE R44/04
UNIVERSAL
AND
SEMI-UNIVERSAL
9-18kg Y
15-36kg
E24
040244
GROUP I, II, III

企画・販売元

PUPPAPUPO

株式会社 イマージ

愛知県海部郡大治町花常字郷浦24-3
052-445-5921

製造・輸入元

SANSHO

株式会社 シーエー産商

本社 〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51
<http://www.ca-sansho.co.jp/>

お客様相談窓口

●本製品に関するお問い合わせ(月曜日～金曜日 ※弊社休日を除く)

0120-034-017

受付時間/AM10:00～12:00・PM1:00～5:00

CP003-2021-05

※本書に使用しているイラストは、取り扱い方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

シートを傷めるおそれがあるため、**本革シートの車両**はそのまま取り付けしないでください。取り付けの場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。(別売)

ご使用になる前に

目次

●ご使用になる前に	目次	1
	本装置について	2
	ご利用にあたって	2
	安全にご使用いただくために	3
	ご使用いただけるお子様の目安と取り付け方	7
	ISOFIX+トップテザーで取り付けできる座席	9
	取り付けできない座席	10
	取り付けできる3点式シートベルト	11
	取り付けできないシートベルト	12
●各部の名称		13
●組み立て方		15
●各部の使い方	バックル・タンク	16
	ヘッドサポート	17
	肩ベルト	18
	インナークッション	18
	ISOFIX	19
	テザーアンカー	20
●チャイルドシートとしての使い方	ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する	21
	3点式シートベルトを取り付けて使用する	24
	お子様の乗せ方	27
	お子様の降ろし方	28
●ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方	ご使用になる前に	29
	ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する	30
	お子様の乗せ方	31
	お子様の降ろし方	32
●ジュニアシート(ブースターシート)としての使い方	ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する	33
	ご使用になる前に	33
	お子様の乗せ方	34
	お子様の降ろし方	34
●ご使用前の日常点検	チャイルドシートとして使用する場合	35
	ジュニアシート(ハイバックシート)として使用する場合	35
	ジュニアシート(ブースターシート)として使用する場合	36
●お手入れのしかた	カバー類の取り外し方	37
	カバー類の取り付け方	38
	ベルトの取り付け方	39
	カバー・パッド・クッション	40
	本体・ベルト・バックル等	40
●困ったときは		41
●保証規定／保証書		42

本装置について

- 本装置は、ご使用いただける目安として体重：9kg～36kg(身長：約75～138cm)までのお子様に対応するものです。
- 本装置は、自動車事故等の際に、お子様の傷害を緩和することを目的としてつくられた、年少者用補助乗車装置です。ただし、必ずしも事故からお子様を無傷で守るものではありません。『取扱説明書』に従い確実な取り付けと、ご使用する時は必ず保護者の方が同乗し、安全運転をお願いします。
- 本装置は、安全規格(UN/ECE R44/04)に認可されたISOFIX型チャイルドシートです。本装置は、ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席と、3点式巻取装置付シートベルトを装備している座席に取り付けることができます。

〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用いただけません。特にベルトや部品にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

※ご不明な点は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

ご利用にあたって

- 本書を読んでいただくためのポイントマークについて…
下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。

注意

安全のため、ご注意ください。記載しています。

補足

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。



図に表示している行為の禁止を示しています。

ご使用になる前に

安全にご使用いただくために

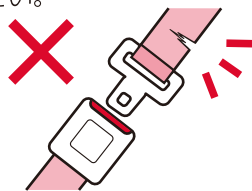
記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

警告

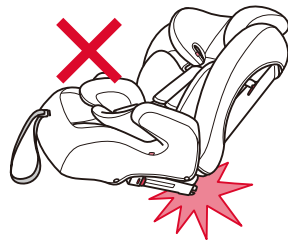
- 本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。
- 車両のシートベルトや座席の種類・形状により、『取扱説明書』通りに取り付けできない場合は、使用しないでください。
- 本装置のベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
- お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせて、適切な位置で拘束されるようにしてください。
- お子様がバックルボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜けないように時々ロック部分の確認をしてください。



- 車両のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。



- 衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。

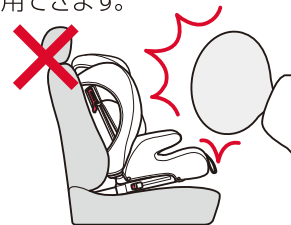


- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・付属金具等を外して使用しないでください。(インナークッションを除く)

- 走行中にお子様の乗せ降ろし(乗り降り)や、本装置の調節等は絶対に行わないでください。

警告

- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。
※サイドエアバッグのみの場合は、ご使用できません。



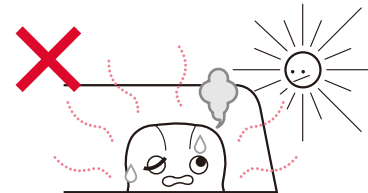
- お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。



- お子様の負担を考え、1時間以上連続して使用しないでください。

- ISOFIX・トップテザーがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります。

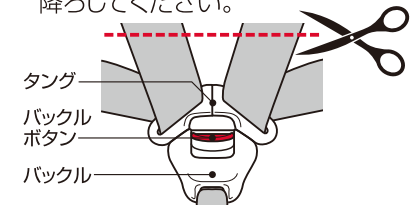
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になる場合があります。



- 本装置を取り付けた後に、車両の座席の移動や本装置の調節をしないでください。固定が緩むおそれがあります。

- 緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください。(例:片側スライドドアのドア側座席など)

- 緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。バックルボタン(赤いボタン)を下に押ししても、タンクがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。



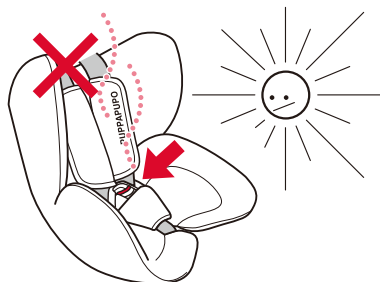
ご使用になる前に

安全にご使用いただくために

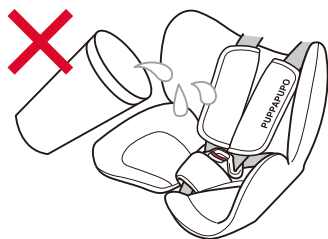
記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 走行や運転操作の支障になる座席には取り付けしないでください。
- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
- 本装置を取り付ける座席には、マット類など何も置かないでください（本革シートなどのシートを保護するためのマットは除く）。座面がぐらついてしっかり取り付けられません。また衝突した際、本装置の性能が十分発揮されません。
- 本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。



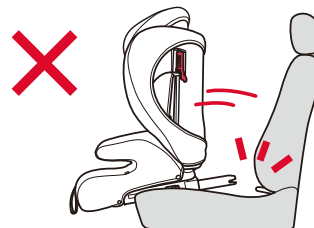
- 本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
- 本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。
- 本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をかけないでください。ゴミなどが入った場合はしっかり取り除いてください。部品の故障につながります。



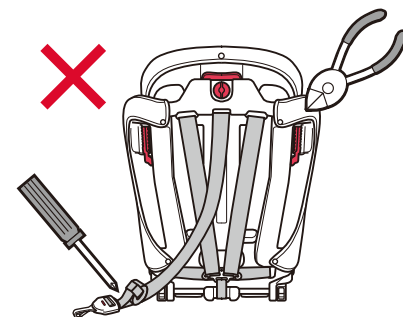
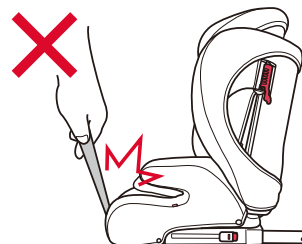
- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあり危険です。
- ホコリの多い場所に放置したり使用すると、ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。
- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。

⚠ 注意

- 本装置に重いものを載せないでください。
- パッド類など本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。
- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタや車両のシートベルトで固定してください。また、タンクもバックルにセットしてください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。
- 極端な厚着や防寒具の上から本装置のベルトを装着すると、ベルトが緩むおそれがあります。お子様にベルトを装着した上から寒さ対策をしてください。



- 本体カバーやパッド・クッション類の洗浄に、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。
- 肩ベルト調節ストラップを上引くと、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。



ご使用になる前に

ご使用いただけるお子様の目安と取り付け方

●本装置は、お子様の年齢や体重により取り付け方が異なりますので、ご使用の

前にお子様にあった取り付け方を確認し、ご使用ください。

チャイルドシート

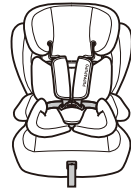
〈グループI〉

適応体重

9kg以上18kg以下

- 年齢の目安… 1歳頃～4歳頃
- 身長目安… 75～100cm以下

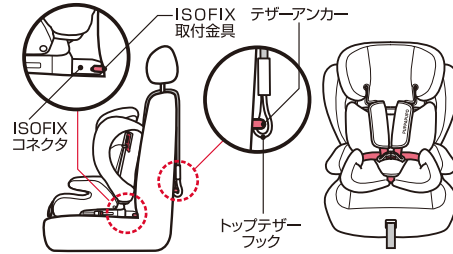
ISOFIXコネクタと
トップテザーを座席に
取り付けて使用する



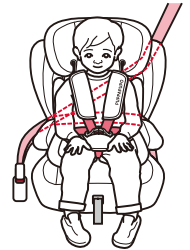
ISOFIX

+ トップテザー

- ISOFIXコネクタとトップテザーを取り付け本装置のベルトでお子様を拘束します。



3点式シートベルトで
本装置を取り付けて
使用する



3点式
シートベルト

ジュニアシート (ハイバックシート)

〈グループII,III〉

適応体重

15kg以上36kg以下

- 年齢の目安… 3歳頃～11歳頃
- 身長目安… 95～138cm以下

ISOFIXコネクタと
3点式シートベルトを
併用して使用する

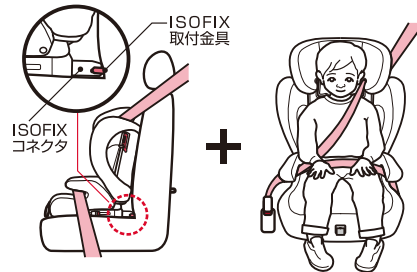


本装置のクッション、ベルト・バックル等を取り外します。

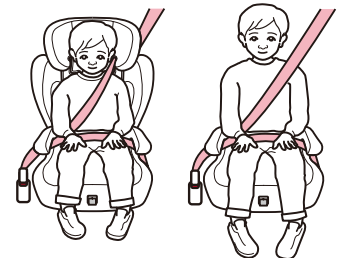
ISOFIX

+ 3点式
シートベルト

- ISOFIXコネクタを取り付け、3点式シートベルトでお子様を拘束します。



- ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。



(ハイバックシート) (ブースターシート)

3点式
シートベルト

ジュニアシート (ブースターシート)

〈グループIII〉

適応体重

22kg以上36kg以下

- 年齢の目安… 6歳頃～11歳頃
- 身長目安… 110～138cm以下

ISOFIXコネクタと
3点式シートベルトを
併用して使用する

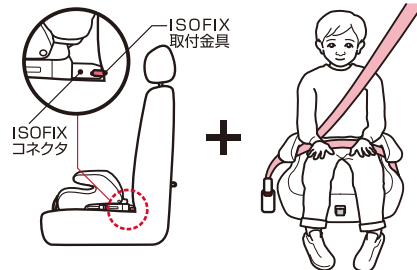


本装置の背もたれを取り外して、座面のみにします。

ISOFIX

+ 3点式
シートベルト

- ISOFIXコネクタを取り付け、3点式シートベルトでお子様を拘束します。



※「年齢・身長目安」は、あくまでも「目安」です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用いただけません。

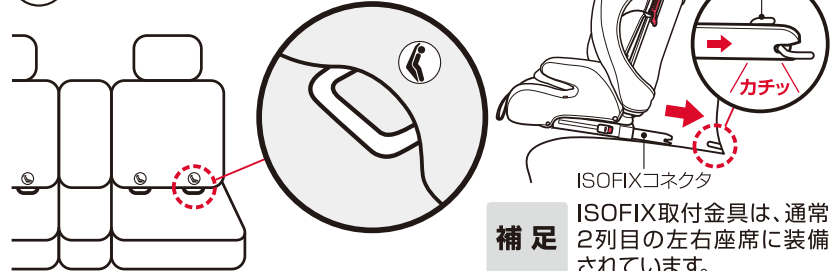
ご使用になる前に

ISOFIX+トップテザーで取り付けできる座席

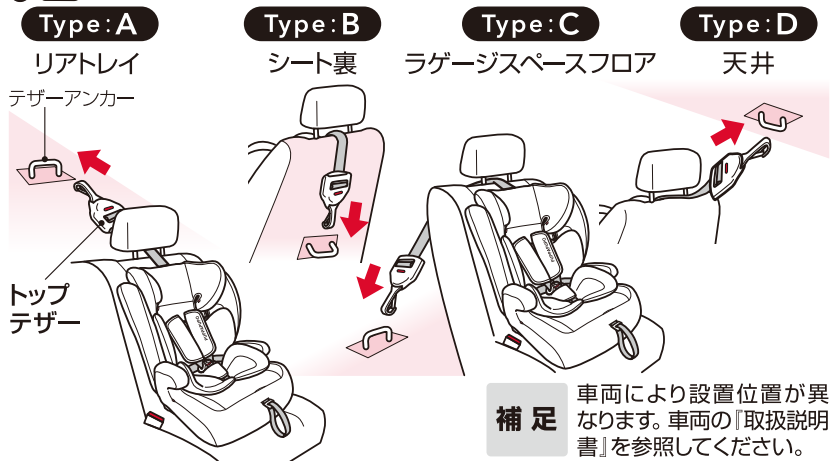
- 前向きに「ISOFIX取付金具」が装備されている座席です。「ISOFIX取付金具」は、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、座席の背もたれと座席の間に装備されている固定金具です。チャイルドシートの上部を固定する「トップテザー」と併せて使用するので、衝突時の安全性を高めます。

※ご不明な場合は車両の『取扱説明書』をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

ISOFIX取付金具

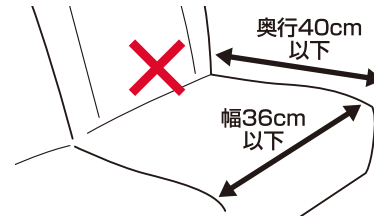


テザーアンカー

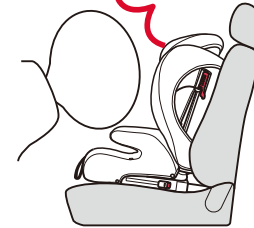


取り付けできない座席

- 座面の幅が36cm以下、座面の奥行が40cm以下の座席。

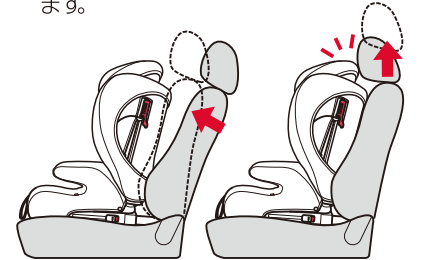


- エアバッグが装備されている座席。
※サイドエアバッグのみの場合はご使用いただけます。



- 座席と本装置との間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストと本装置が干渉して固定が不安定になる座席。

※座席の背もたれを起こしたり、ヘッドレストを上下に調節したり外すことで、取り付けができる場合があります。



- 本装置が車両のドアリム等に干渉して、ドアを閉めることができない座席。

- ピラーなどに接触して正しく取り付けできない座席。

- 極端なバケットシート。座面・背面が極端に凹んだ座席、座面の凹凸が大きく、取り付けたときに不安定になる座席。

- 本装置を取り付けた際に、運転に支障をきたす座席。

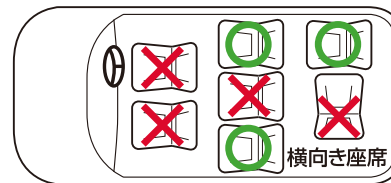
- 本革シート、レザーシートの座席。

※シートを傷めるおそれがあるため、そのまま本装置を取り付けしないでください。取り付けの場合は、必ず保護シート(別売)等を敷いてからお取り付けください。

- 本装置を使用することにより、緊急時に同乗者が脱出する際、さまたげになる座席。

- 助手席には決して取り付けないでください。

- 進行方向に対し、横向きや後ろ向きの座席。



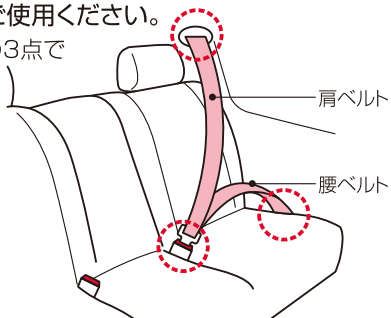
○ 取り付け可能 × 取り付け不可

ご使用になる前に

取り付けできる3点式シートベルト

- 必ず3点式シートベルトをご使用ください。

(腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト)



〈3点式シートベルトの種類〉

AELR式シートベルト

〈チャイルドシート固定機能付シートベルト〉

すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。(シートベルトをすべて巻き戻すと解除される)

ELR式シートベルト

〈緊急ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

ゆっくり引き出すと自由に出入りしますが、急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

ALR式シートベルト

〈自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

NLR式シートベルト

〈非ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト〉

ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

マニュアル式シートベルト

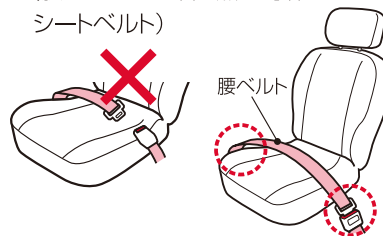
巻き取り機能のない3点式シートベルト。

取り付けできないシートベルト

- シートベルトが装備されていない。

- 2点式シートベルト。

(腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト)



- 腰ベルトにELR*が装備されている。

*腰ベルトをゆっくり引くと自由に出入りし、衝撃を感知した際にロックするシートベルト。



- 腰ベルト、または肩ベルトがドアに取り付けられている。



- 本装置の車両シートベルト通し口よりも、車両のバックルが前に出ている。

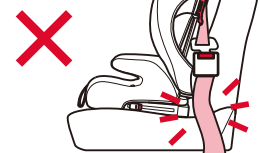


- 自動式ショルダーベルト(パッシブシートベルト)*が、装備されている。

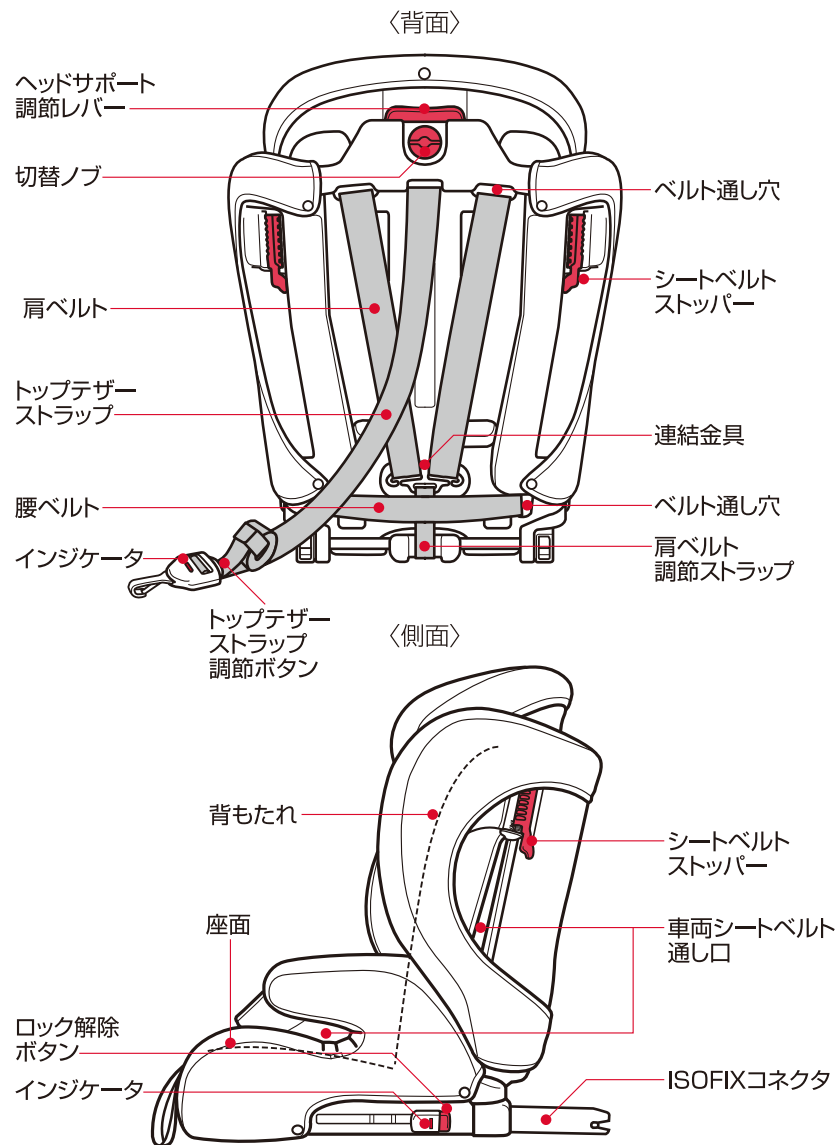
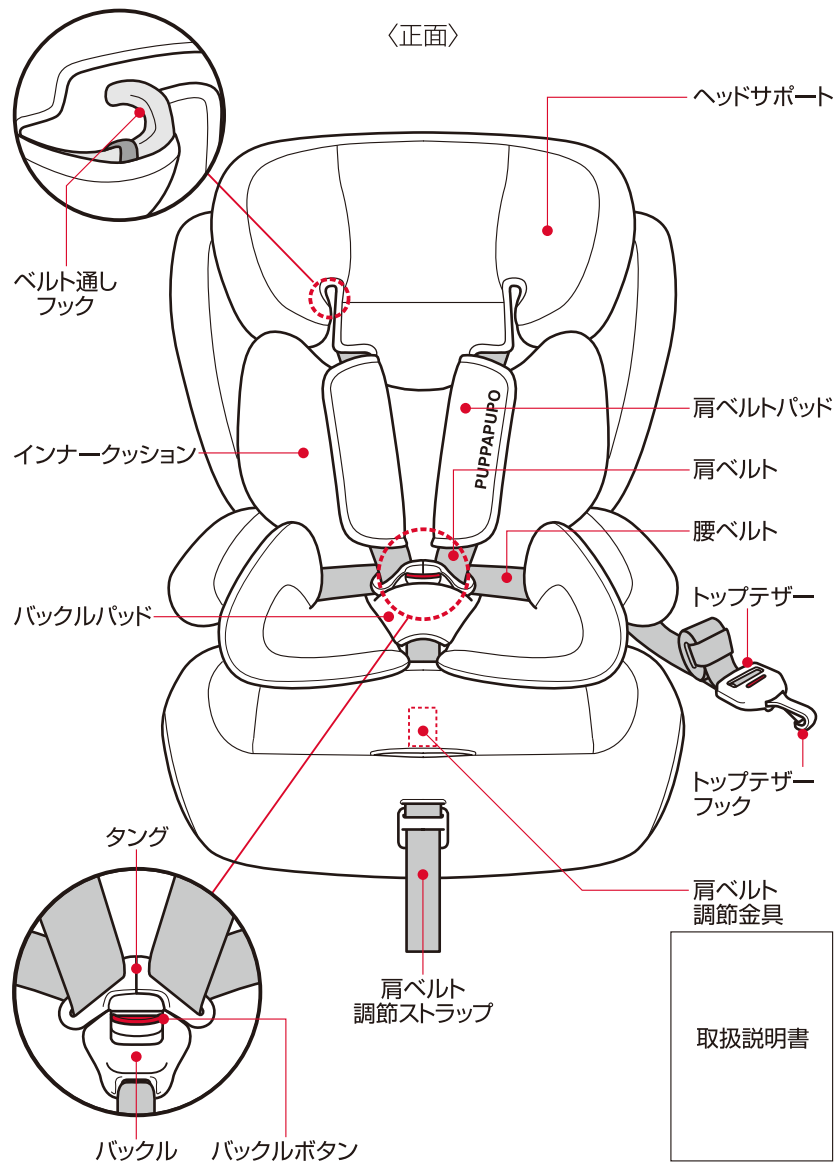
*ドアを閉めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



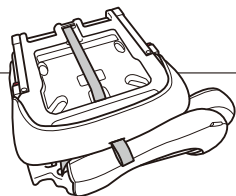
- 受け側のバックルベルトが長いいため、車両のバックルやタンクが本装置とあたって、シートベルトが緩み、しっかり締め付けができない。



各部の名称



組み立て方

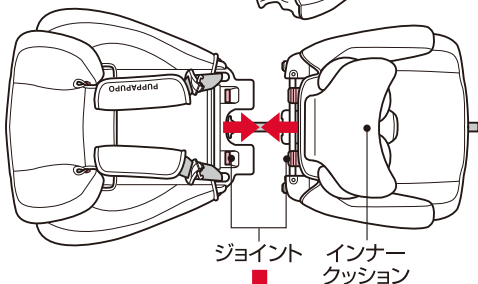


1

バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。

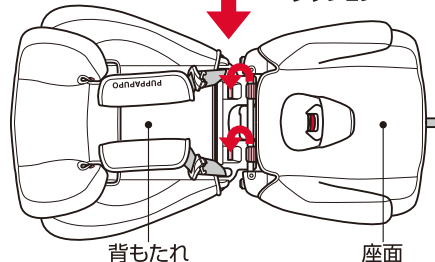
2

インナークッションを取り外し、座面と背もたれを近づけ、座面のジョイントを背もたれのジョイントに差し込みます。



ジョイント インナークッション

注意 ジョイントに差し込む際にベルトがねじれていないか、背もたれと座面の間にベルト・タングが挟まっていないかを確認してください。

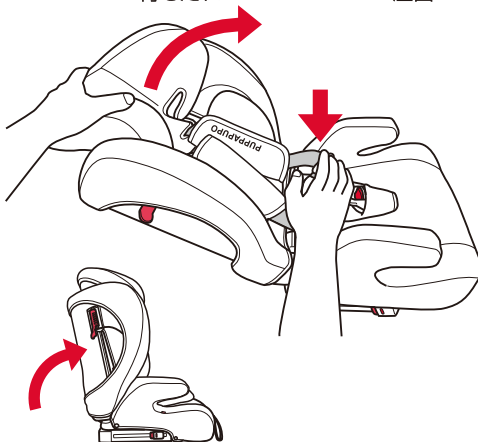


背もたれ 座面

3

ジョイント部分をpushさえ付けながら、背もたれを一番上までゆっくり引き上げます。

インナークッションを取り付け、左右のタングを合わせ、バックルに差し込みます。
肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張り、肩ベルトを締め付けます。



※引き上げるときにスムーズに上がらない場合は、再度確実に差し込んでから引き上げてください。無理に引き上げると破損のおそれがあります。

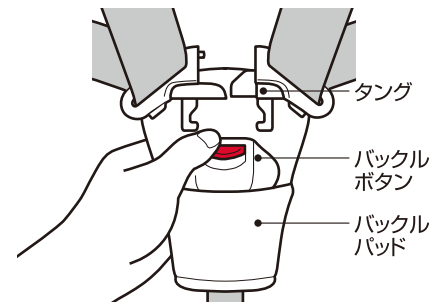
各部の使い方

バックル・タング

●ロックを解除する

バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。

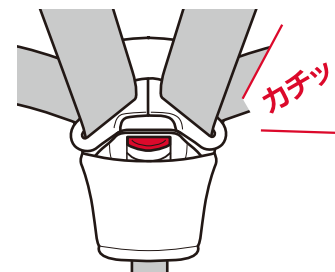
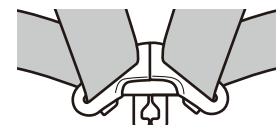
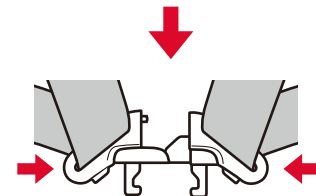
お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。



●ロックする

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトを掛け、タングを合わせます。

タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込み、バックルパッドを引き上げます。



警告 バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

注意 タングの接合部に強い力を加えないでください。破損するおそれがあります。

補足 バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

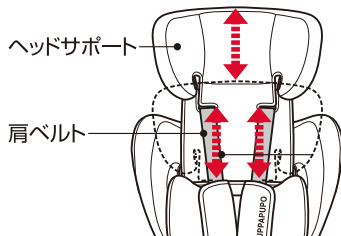
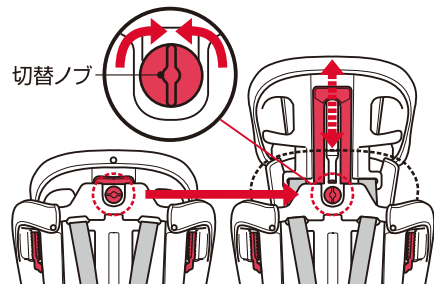
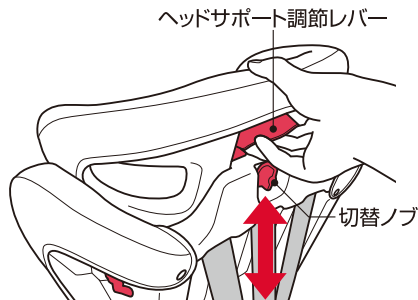
各部の使い方

ヘッドサポート

ヘッドサポート(肩ベルトと連動)の調節方法と高さ調節の目安

ヘッドサポート調節レバーを持ち上げて、ヘッドサポート・肩ベルトを同時に上下させることができます。お子様の身体に合った位置に調節してください。

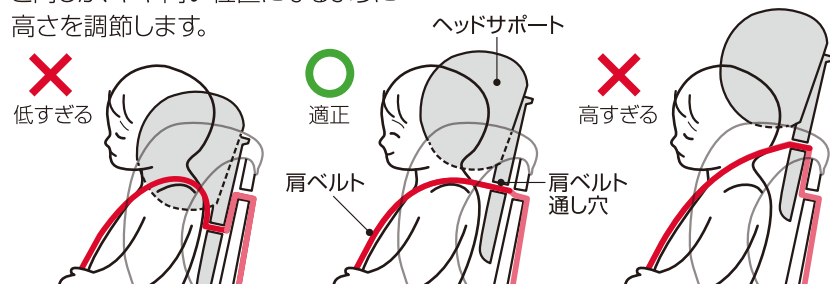
ハイバックシートとしてご使用になる場合は、切替ノブを回して(下図)ヘッドサポートを引き上げてください。



補足 肩ベルトを緩めてからヘッドサポートの高さの調節をしてください。

●高さ調節の目安

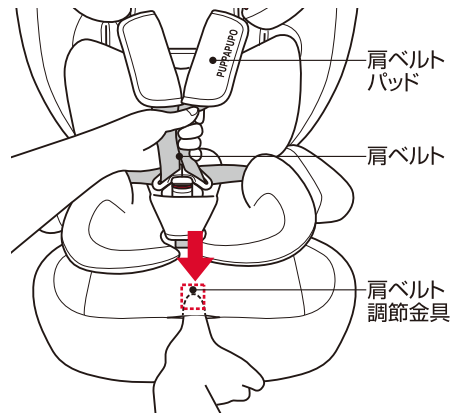
肩ベルトの出口がお子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。



肩ベルト

●肩ベルトを緩める

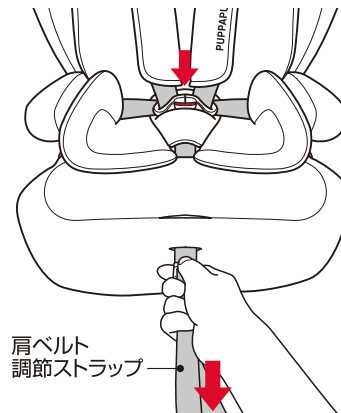
肩ベルト調節金具をしっかり押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張ります。



注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

●肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



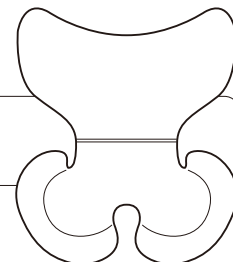
補足 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

インナークッション

インナークッションは、リバーシブルタイプになっています。

表：ニット生地(柔らかい肌触りです)
裏：メッシュ生地(通気性に優れています)

●13kg未満のお子様は、インナークッションのご使用をお勧めします。



各部の使い方

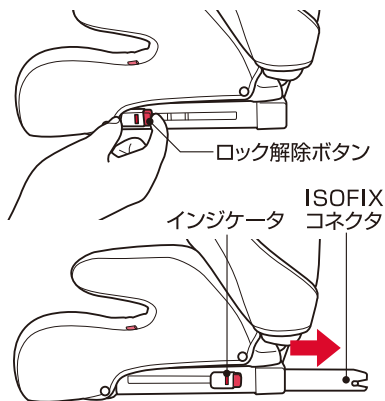
ISOFIX



●引き出し方

ISOFIXのロック解除ボタン(赤)を押しながら、ISOFIXコネクタを目一杯引き出します。

※インジケータは赤色です。

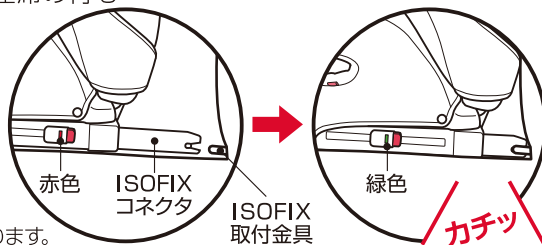


●取り付け方

ISOFIXコネクタを、ISOFIX取付金具に合わせて“カチッ”と音がするまで差し込んで固定します。

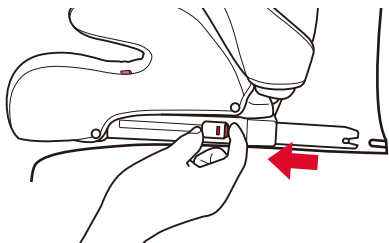
さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくりと押し込んでください。確実にロックされているか、本体を前後に揺すって確認してください。

※インジケータは緑色に変わります。



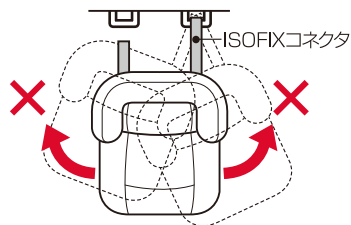
●取り外し方

ISOFIXのロック解除ボタン(赤)を押しながら、ISOFIXコネクタを引き戻してください。



⚠注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体を左右に揺すると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

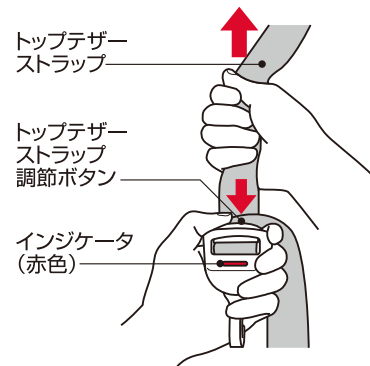


テザーアンカー

●緩め方

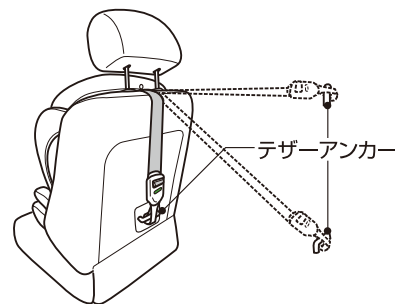
トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。

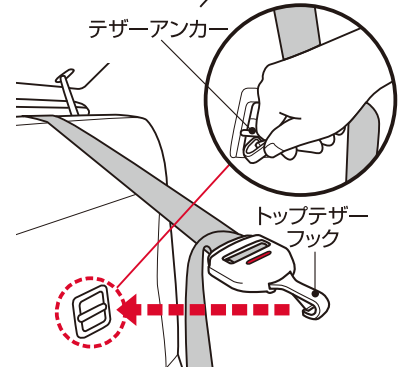


●取り付け方

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



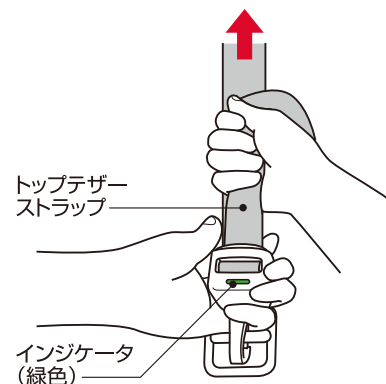
※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の『取扱説明書』で確認してください。



●締め方

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色になるまで締め上げます。

※インジケータが緑色。
(締め付けが適正な状態)

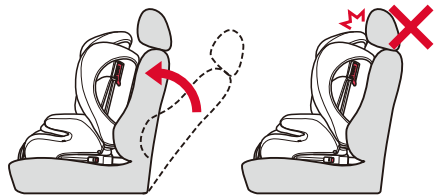
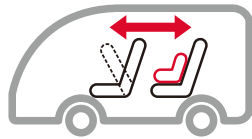


チャイルドシートとしての使い方

ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する

●取り付け作業前にスペースの確保

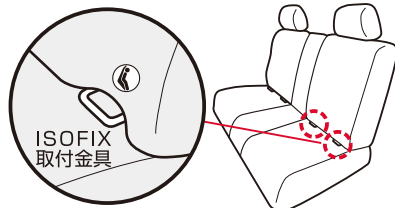
後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

1

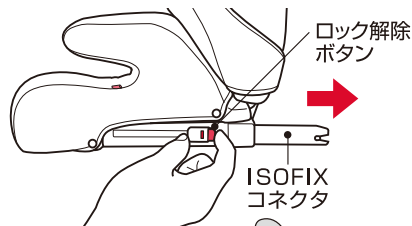
車両の座席の背もたれの下部分を少し押し上げて、ISOFIX取付金具の位置を確認してください。



2

ISOFIXのロック解除ボタン(赤)を押しながら、左右のISOFIXコネクタを目一杯引き出してください。

※インジケータは赤色です。



3

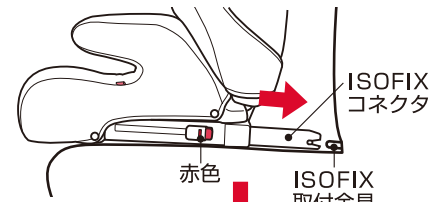
車両の座席に本装置を置き、トップテザーを本装置の座面に置か、座席のヘッドレストを引き上げ、背もたれ背面に通しておきます。



4

ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

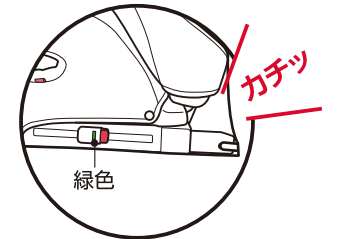
※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



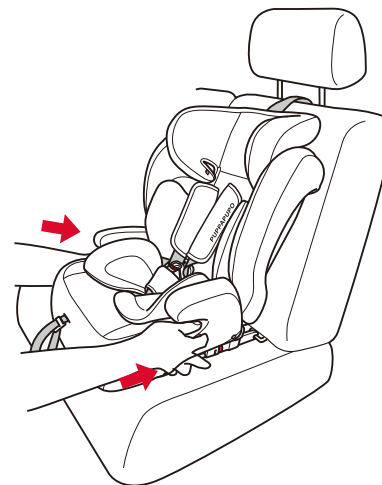
5

さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。

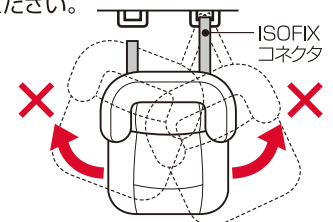
確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



警告 決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けないでください。お子様を座させた際に頭頂部がヘッドサポートから出ないように、高さを調節してください。



注意 取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり左右に揺ると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。



補足 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

ISOFIXコネクタ+トップテザーを取り付けて使用する

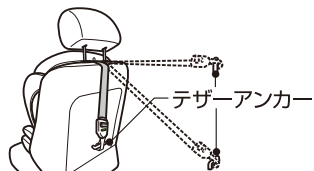
5

トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引き出して緩めます。

※インジケータは赤色。

6

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。



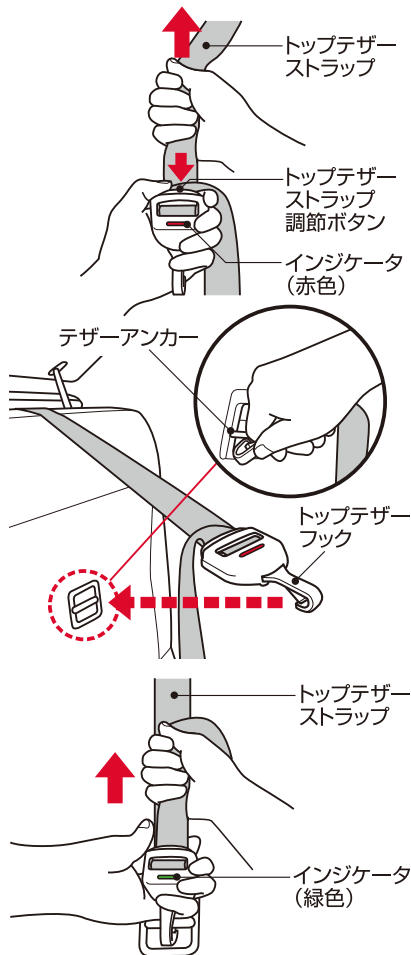
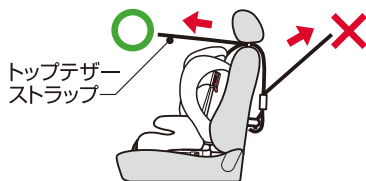
※車両によってテザーアンカーの位置が異なりますので、車両の「取扱説明書」で確認してください。

7

手前のトップテザーストラップを引っ張り、インジケータが緑色に変わるまで締め付けます。

※インジケータが緑色。
(締め付けが適正な状態)

●締め付ける方向



注意

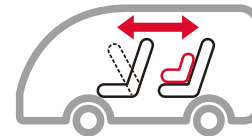
左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

チャイルドシートとしての使い方

3点式シートベルトを取り付けて使用する

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。



注意
取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。

座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。

座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

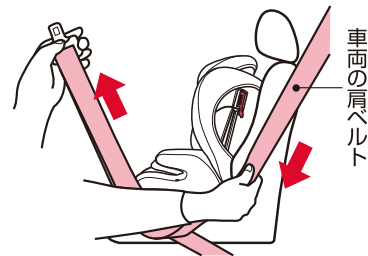


1

車両のシートベルトを、ねじれないようにゆっくり引き出してください。

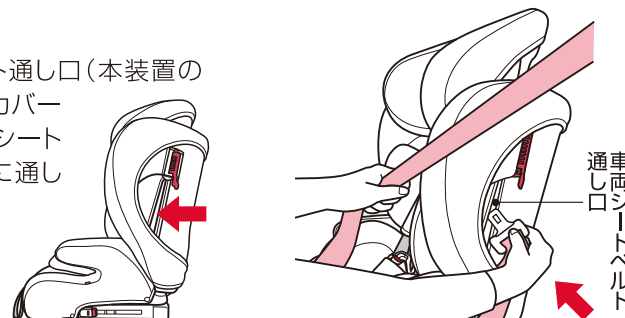
補足

車両の肩ベルトが巻き戻らないように、注意しながら取り付けてください。



2

車両シートベルト通し口(本装置の背もたれと本体カバーの間)に、車両のシートベルトを反対側に通します。

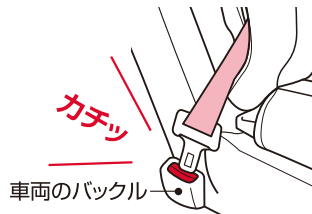
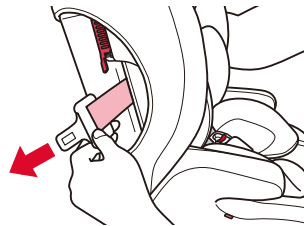
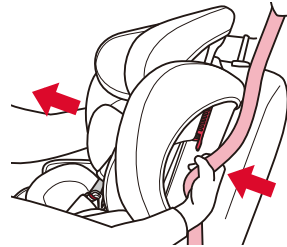


チャイルドシートとしての使い方

3点式シートベルトを取り付けて使用する

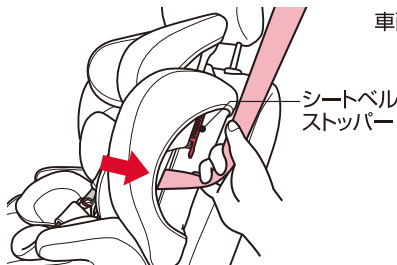
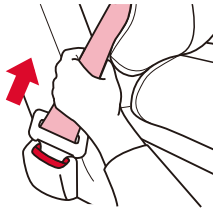
3

車両シートベルト通し口に通した車両のシートベルトを反対側に引き出して、ねじれがないかを確認してから車両のバックルにセットします。

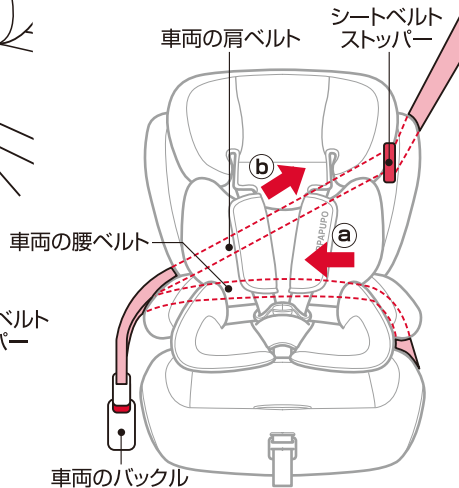


4

車両の腰ベルトを引っ張り(㊸)、車両の肩ベルトを巻き戻して(㊹)車両のシートベルトを緩みをなくします。

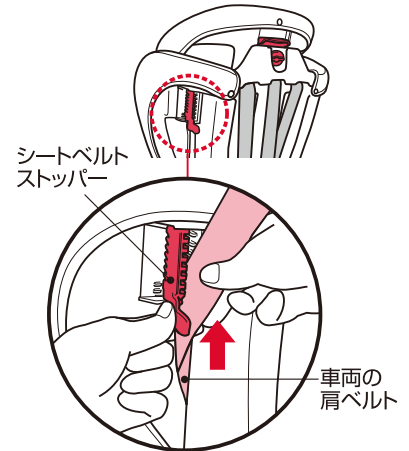


警告 車両のバックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。



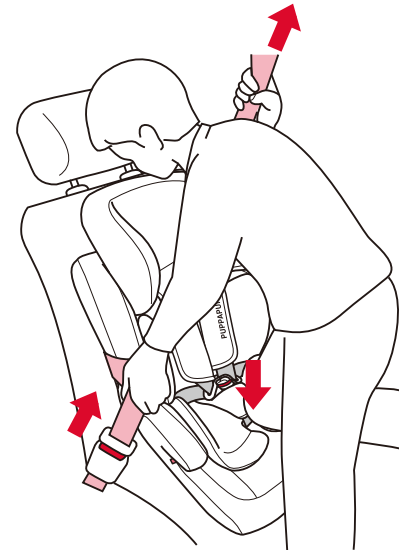
5

車両のシートベルトがピンと張るように巻き戻し、車両の肩ベルトをシートベルトストッパーで固定してください。



6

本装置の座面の上から体重をかけ、車両の座席に押し付けて、車両のシートベルトを締め付けます。



補足

車両のシートベルトがバックルに届かない場合、車両の背もたれや座席位置を調節して、再度取り付けてください。
本装置を車両の背もたれに押し付け、ぐらつきがなくしっかり固定されていることを確認してください。

セット後の確認

- 車両のシートベルトのタングとバックルが、確実にセットされていること。
- 車両のシートベルトに、ねじれやたるみがないこと。
- 車両の肩ベルトが、シートベルトストッパーに確実に固定してあること。
- 本装置を前後に軽く揺すって、ぐらつきがなく安定していること。

警告

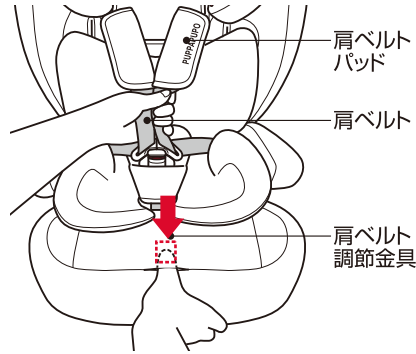
上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。
本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

チャイルドシートとしての使い方

お子様の乗せ方

1

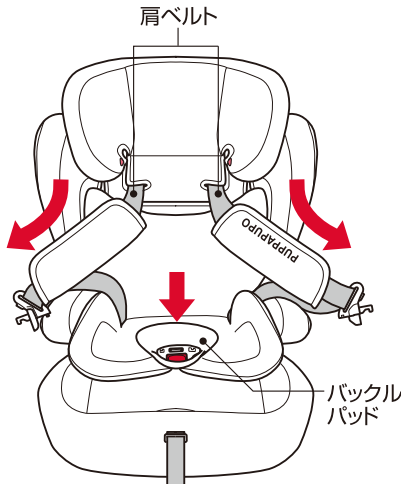
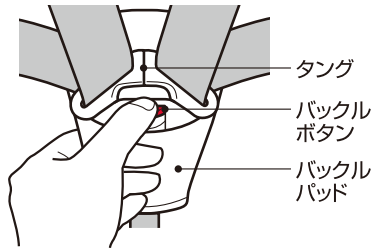
肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト(肩ベルトパッドの下側)を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。



2

バックルパッドを引き下げ、バックルボタン(赤いボタン)を押して、タングをバックルから解除します。

肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。



注意

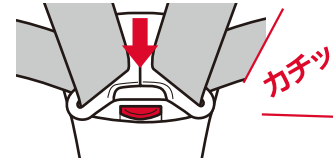
左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

補足

バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

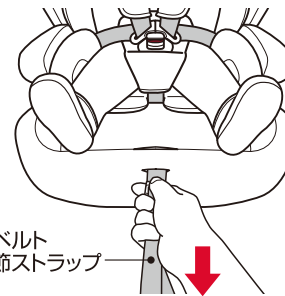
3

バックルが、お子様の股の間に収まるように深く座らせます。左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込み、バックルパッドを引き上げます。



4

腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張って、肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



警告

バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを、確実に固定されていることを確認してください。

注意

肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。肩ベルト調節ストラップを上引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

補足

肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指が1本入る程度に調節してください。

お子様の降ろし方

肩ベルト調節金具を押して肩ベルトを緩めます。バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。お子様の腕を肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。

ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方

ご使用になる前に

インナークッション、肩・腰ベルト等を取り外します。

肩ベルトを緩め(P18参照)、タングをバックルから解除(P16参照)します。

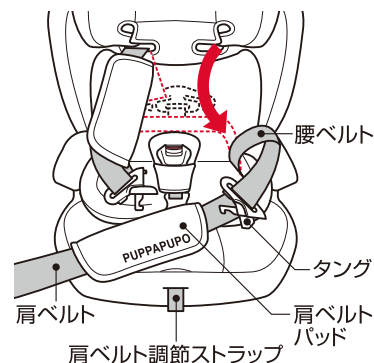
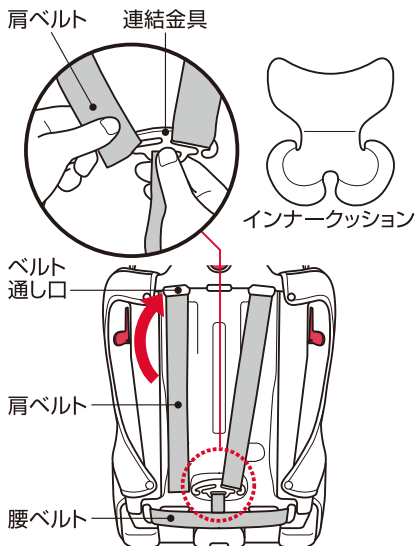
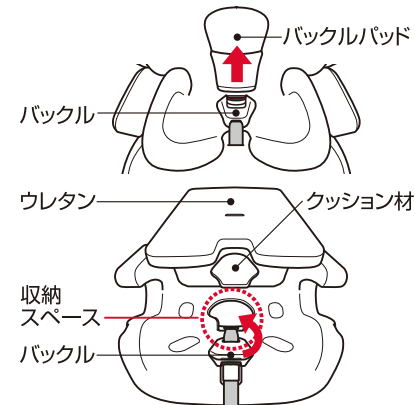
インナークッションを取り外します。

本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外します。

取り外した肩ベルトを、ベルト通し口から本体表側に引き出し、タングと肩ベルトパッドを引き抜きます。本体から、肩・腰ベルトを取り外します。

バックルパッドをバックルから引き抜きます。

バックル本体は座力バーを外し、ウレタンとクッション材の下にある収納スペースに収めます。

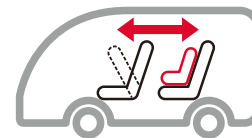


注意 肩ベルト調節ストラップ・テザーアンカーストラップは本装置から引き抜かず、小さく折りたたんでください。

ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。

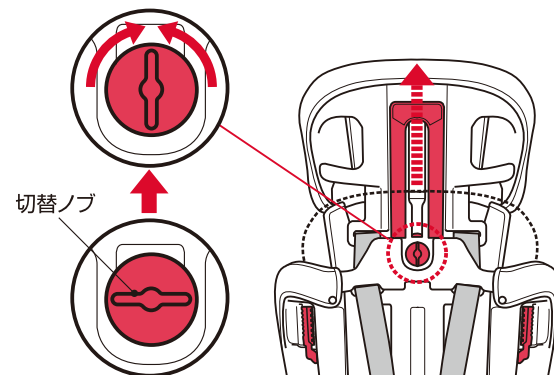
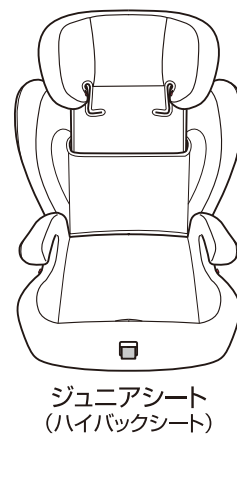


注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

●ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。

●ハイバックシートとしてご使用になる前に

切替ノブを回して(下図)、ヘッドサポートを引き上げることができる状態にセットしてください。



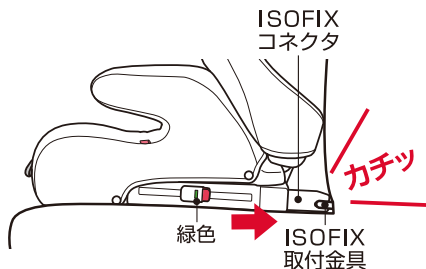
ジュニアシート(ハイバックシート)としての使い方

お子様の乗せ方

1

車両の座席に本装置を置きます。ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



2

本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。

確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



3

お子様を深く座らせ、ヘッドサポートをお子様の頭の高さに合わせます。(P13参照)

ベルト通しフックに車両の肩ベルトのねじれがないように、お子様の首に掛からないように注意して通してください。

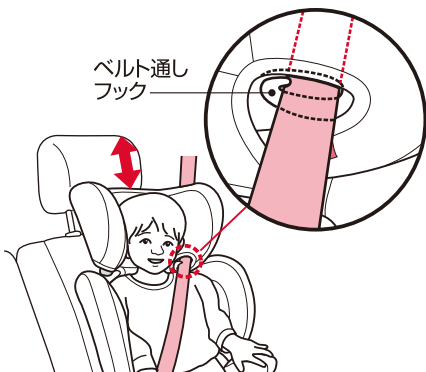
警告

決して横向きや後ろ向きの座席には取り付けしないでください。お子様を座らせた際に頭頂部がヘッドサポートから出ないように、高さを調節してください。

注意

お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるように注意してください。

補足 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。



4

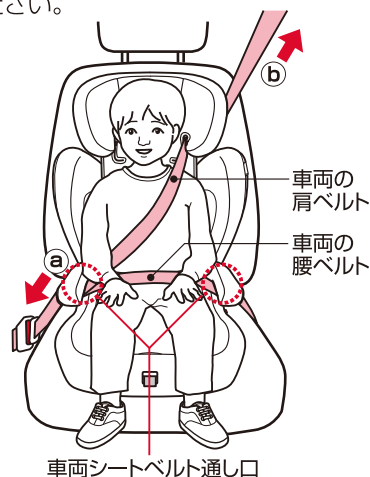
車両の腰ベルトが、お子様の腰骨の低い位置にくるようにして、タンクとバックルをセットします。

バックルが、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



5

車両の腰ベルトを引っ張り(㉑)、車両の肩ベルトを巻き戻して(㉒)シートベルトの緩みがないように装着してください。



警告

車両のバックルとタンクをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

注意

お子様が乗っていないときでも車両のシートベルトで本装置を固定してください。

セット後の確認

- 車両のシートベルトのタンクとバックルが、確実にセットされていること。
- 車両のシートベルトに、ねじれやたるみがないこと。
- 車両の肩ベルトが、ベルト通しフックに通じてあること。
- 左右の車両シートベルト通し口に、車両のシートベルトがしっかりと掛かっていること。
- 本装置を前後に軽く揺すって、ぐらつきがなく安定していること。

警告

上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

お子様の降ろし方

バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。

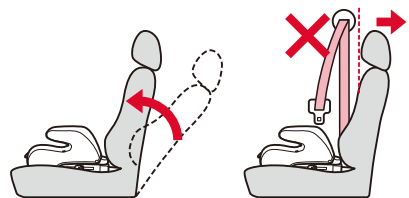
ISOFIXを使用されていない場合は、タンクをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

ジュニアシート(ブースターシート)としての使い方

ISOFIXコネクタ+3点式シートベルトを併用して使用する

- 取り付け作業前にスペースの確保**
後部ドアが全開可能で、平坦な場所
で取り付けをしてください。前席を前
に倒したり、前にスライドさせて作業
スペースを確保してください。

後部座席がリクライニングで倒れて
いる場合は、
一番起こした
位置にしてく
ださい。



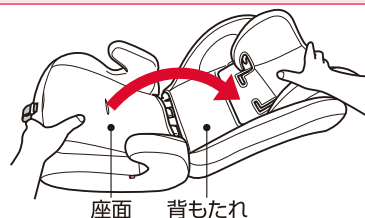
注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。
座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

ご使用になる前に

- 22kg以上かつ110cm以上のお子様は、背もたれを外して座面のみ(ブースター)でもご使用いただけます。
- ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。

1

背もたれを倒し、座面を背もたれから取り外します。
外した背もたれは大切に保管してください。



2

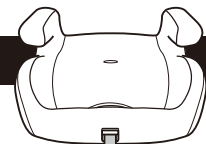
車両の座席に本装置を置き、ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。さらに、本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間がなくなるまでゆっくり押し込んでください。



※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。

補足

強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。



3

確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。本装置を車両の座席に置き、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

車両の座席の背もたれがリクライ

ニングできる場合は、立てた状態で使用してください。倒した状態で使用した場合、衝突時に車両のシートベルトの下からすり抜ける場合があります、非常に危険です。

※安定しない場合は装着できません。

お子様の乗せ方

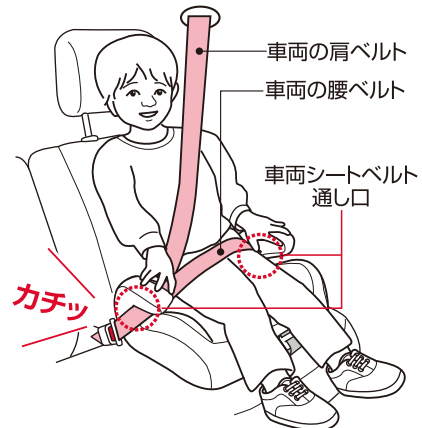
お子様を深く座らせませす。

車両の腰ベルトは、左右の車両シートベルト通し口にしっかりと掛かり、お子様の腰骨の低い位置にくるようにしてください。

※車両の腰ベルトが緩んでいる場合は車両の肩ベルトを引っ張り、確実にフィットするように装着してください。

車両の肩ベルトは、肩の位置にくるように調節してください。

車両のバックルは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



注意 車両の肩ベルトが、お子様の首に掛からないように注意してください。身長が低くて首に掛かる場合は、背もたれ付(ハイバックシート)でご使用ください。

お子様が乗っていないときでも車両のシートベルトで本装置を固定してください。

お子様の降ろし方

バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。

ISOFIXを使用されていない場合は、タングをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

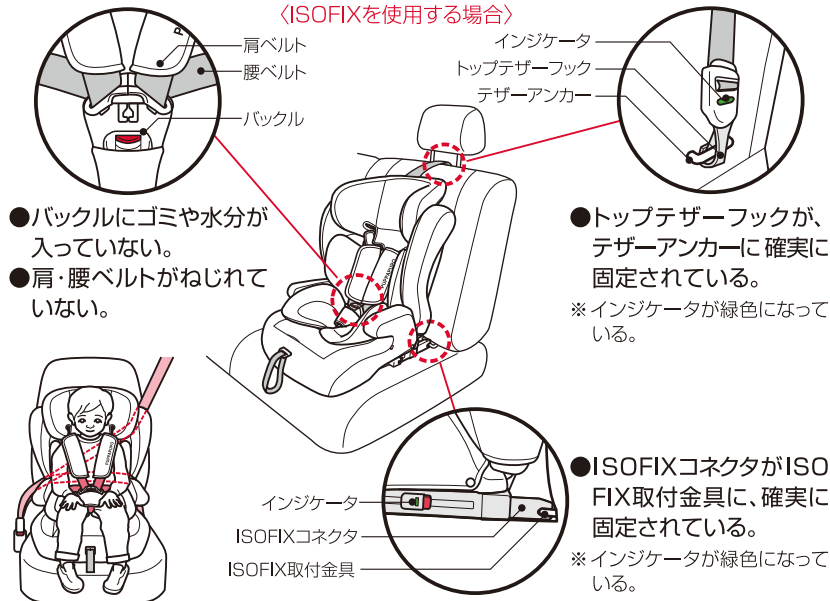
ご使用前の日常点検

ご使用前に、本装置が車両に確実に取り付けられているか、必ず以下の項目を

確認していただいた上でご使用ください。

チャイルドシートとして使用する場合

〈ISOFIXを使用する場合〉



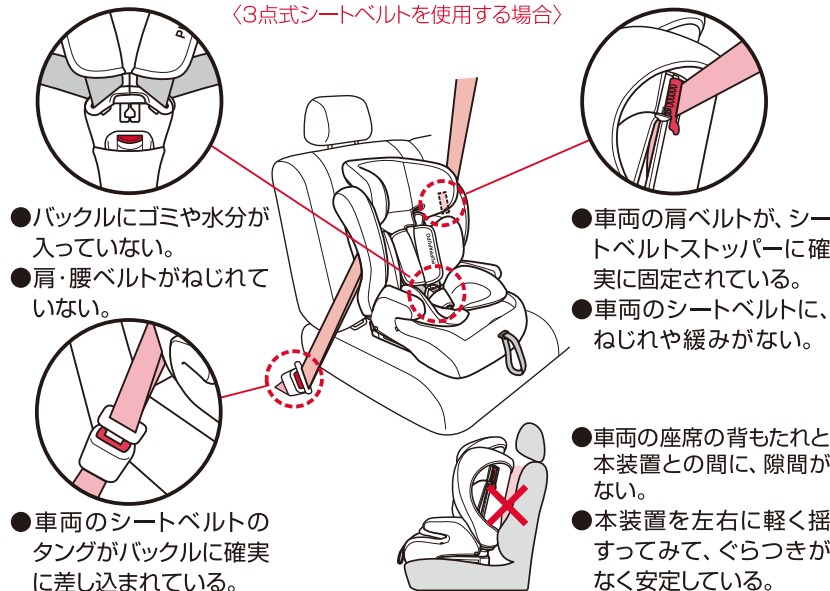
- バックルにゴミや水分が入っていない。
- 肩・腰ベルトがねじれていない。

- トップテザーフックが、テザーアンカーに確実に固定されている。
※インジケータが緑色になっている。

- ISOFIXコネクタがISO FIX取付金具に、確実に固定されている。
※インジケータが緑色になっている。

チャイルドシートとして使用する場合

〈3点式シートベルトを使用する場合〉



- バックルにゴミや水分が入っていない。
- 肩・腰ベルトがねじれていない。

- 車両の肩ベルトが、シートベルトストッパーに確実に固定されている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。

- 車両のシートベルトのタンクがバックルに確実に差し込まれている。

- 車両の座席の背もたれと本装置との間に、隙間がない。
- 本装置を左右に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

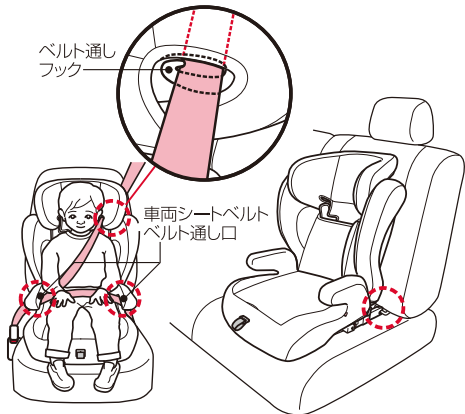
ジュニアシート(ハイバックシート)として使用する場合

〈ISOFIXを使用する場合〉

- 車両の座席の背もたれと本装置との間に隙間がない。
- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。
- ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に、確実に固定されている。
※インジケータが緑色になっている。

〈3点式シートベルトを使用する場合〉

- 車両の肩ベルトがベルト通しフックに通っていて、左右の車両シートベルト通し口に掛かっている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。



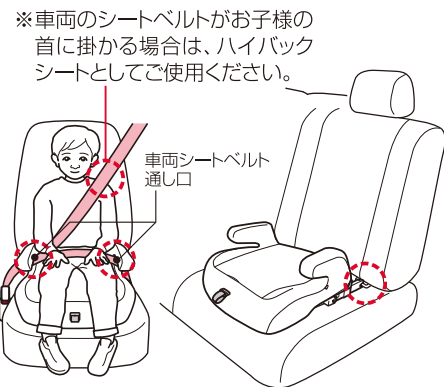
ジュニアシート(ブースターシート)として使用する場合

〈ISOFIXを使用する場合〉

- 車両の座席の背もたれと本装置との間に隙間がない。
- 本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。
- ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に、確実に固定されている。
※インジケータが緑色になっている。

〈3点式シートベルトを使用する場合〉

- 車両のシートベルトが左右の車両シートベルト通し口に掛かっている。
- 車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。



※車両のシートベルトがお子様の首に掛かる場合は、ハイバックシートとしてご使用ください。

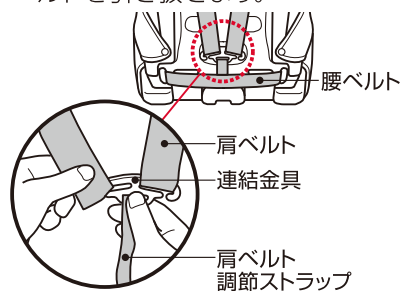
お手入れのしかた

カバー類の取り外し方

●肩・腰ベルトを外す

肩ベルトを緩め、タングをバックルから解除します。

本装置の背面にある連結金具から肩ベルトを取り外し、本体から肩・腰ベルトを引き抜きます。



注意 肩ベルト調節ストラップは、取り外さないでください。

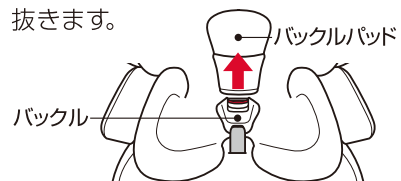
●ヘッドサポートカバーを外す

スナップボタンを外して、ヘッドサポートカバーを外します。



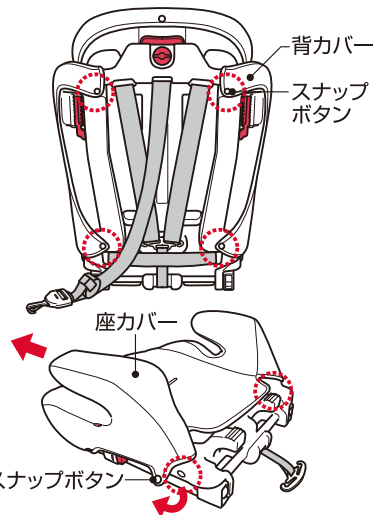
●バックルパッドを外す

バックルパッドを、バックルから引き抜きます。



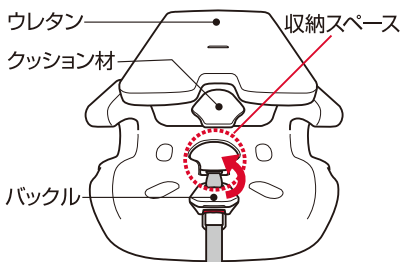
●背・座カバーを外す

背カバーは背面のスナップボタン(4カ所)を外し、座カバーは座面後部のスナップボタン(2カ所)を外して取り外します。



●バックルを収納する

ウレタンとクッション材の下にある収納スペースに、バックルを収めます。



カバー類の取り付け方

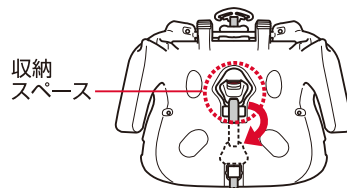
●ヘッドサポートカバーを取り付ける

ヘッドサポートカバーを取り付け、スナップボタンで固定します。



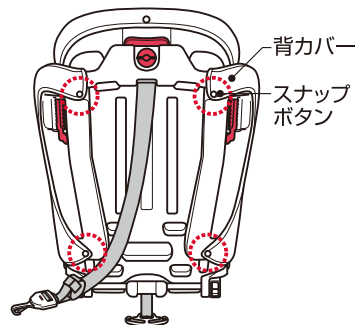
●バックルを取り出す

座面の収納スペースからバックルを取り出します。



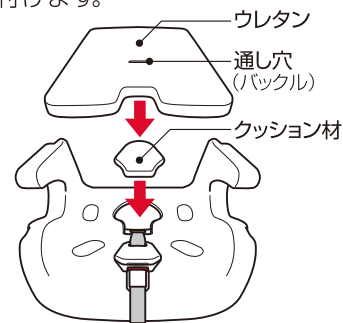
●背カバーを取り付ける

背カバーを取り付け、背面のスナップボタン(4カ所)を付けて固定します。

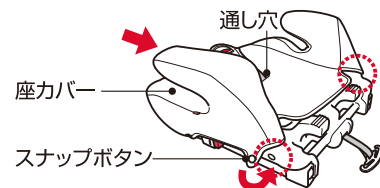


●座カバーを取り付ける

収納スペースにクッション材を入れ、ウレタンを座面にのせ、座カバーを取り付けます。

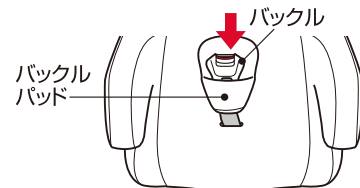


バックルをウレタンと座カバーの通し穴から座面の表側に引き出し、座面後部のスナップボタン(2カ所)で座カバーを固定します。



●バックルパッドを取り付ける

バックルパッドをバックルに通します。



お手入れのしかた

ベルトの取り付け方

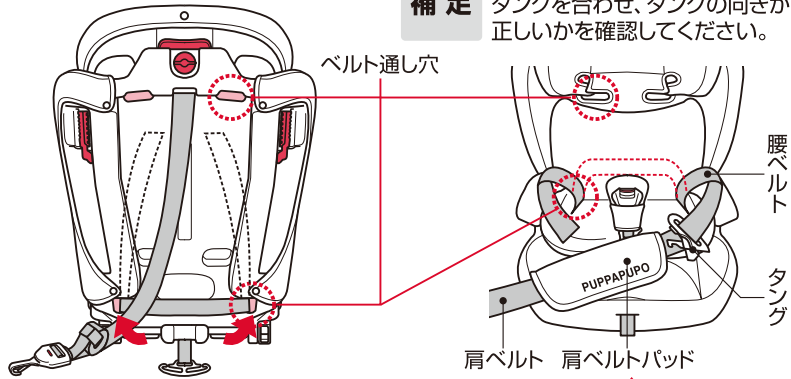
●肩・腰ベルトを取り付ける

本装置の背面から下側のベルト通し穴に肩・腰ベルトを通し、正面に引き出します。

引き出した肩・腰ベルトに、タングと肩ベルトパッドを通します。

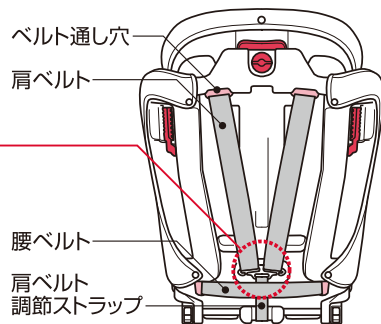
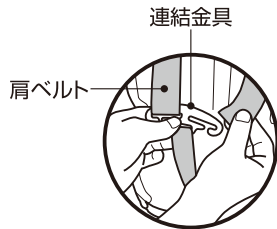
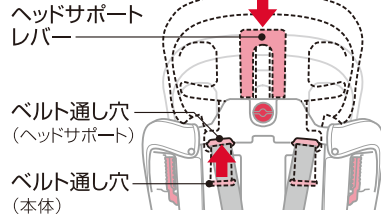
補足

ベルトにねじれがないか、左右のタングを合わせ、タングの向きが正しいかを確認してください。



ヘッドサポート調節レバーを上下させて、ヘッドサポートのベルト通し穴と、本体のベルト通し穴の位置を合わせます。

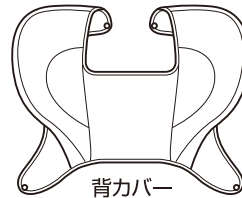
ヘッドサポートと本体のベルト通し穴に肩ベルトを通し、連結金具に取り付けます。



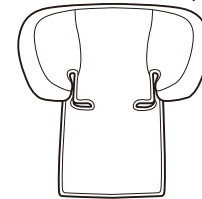
注意 腰ベルトは、肩ベルト調節ストラップの外側に通します。

カバー・パッド・クッション

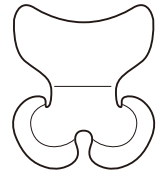
- 中性洗剤を使い、押し洗いしてください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- アイロンがけはしないでください。
- 脱水機・乾燥機等は使用せず、タオル等で水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。



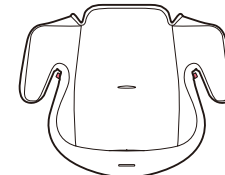
背カバー



ヘッドサポートカバー



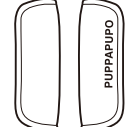
インナークッション



座カバー



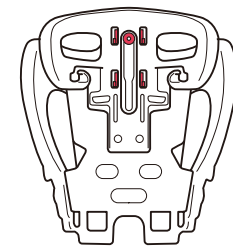
バックルパッド



肩ベルトパッド

本体・ベルト・バックル等

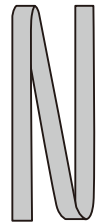
- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



本体 (背もたれ)



タング

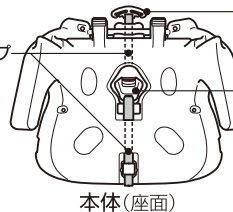


肩・腰ベルト

連結金具



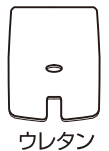
注意 肩ベルト調節ストラップとバックルは、本体から取り外さないでください。



本体 (座面)



クッション材



ウレタン

困ったときには

ご不明な点は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。

●チャイルドシートを取り付けたのですが、安定せずグラグラする。

- 本体を前後左右に軽く揺すってみて、本装置の座面と車両のシートが約3cm以上ズレないかを確認してください。(上下に動く場合は使用上問題ありません)
- 車両の座席がスライドやリクライニングできる場合は、前にスライドさせたり、背もたれを前に起こしたりすることで、しっかり固定できる場合があります。

●肩ベルトが緩まない。

- 肩ベルトパッドと一緒に肩ベルトを引いた場合は、肩ベルトは緩みません。肩ベルトパッド下側の左右の肩ベルトを持って、引っ張ってください。(P18)

●ヘッドサポートが上がらない。

- 切替ノブが縦になるように回してから操作してください。(P17)
- 肩ベルトを十分緩めてから操作してください。

●シートベルトで取り付けましたが、緩みやたるみがとれない。

- 本装置を車両の背もたれに押しつけて隙間をなくし、腰ベルト～肩ベルトを巻き戻して緩みやたるみを取ってください。(P25・26)

●バックルにタンクが入らない。

- バックルにゴミや水分等が入ったために、バックル解除ボタンが機能しない場合があります。ゴミや水分等を取り除いてもバックルにタンクが入らない場合は、「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

●子どもの服が厚いためか、身体が少しきつそう。

- 肩ベルトを緩めて調節してください。(P18)
- インナークッションを取り外してください。

●肩パッドやインナークッションを新たに購入したい。

- 弊社ホームページから、または「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

●運転席側か助手席側か、どちらに取り付けた方がよいですか。

- 助手席の後部をお勧めします。信号などの停車時にお子様の様子を確認しただけたり、お子様の乗せ降ろしが歩道側のできることでより安全です。

●廃棄したい。

- お住まいの各自治体の規定に従い廃棄してください。
- 本装置を落としたり強い衝撃を受けた場合、外見上の破損がなくても決して使用しないでください。

保証規定

- ①本装置の品質保証期間は、お買い求めになった日より1年間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内でも次の場合は保証対象外とさせていただきます。
 - ・フレームおよびプラスチック部品の自然劣化。
 - ・ご使用にともなうキズややぶれ。
 - ・天変地異や、事故などによる故障や損傷。
 - ・有償修理時に要する発送費。
 - ・保証書および販売証明書などのご提示がない場合。
 - ・間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
- ④原則として、一度ご使用になった製品は、パーツ欠品、加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑥ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑦製造中止後の製品については、必要部品の在庫がなくなった場合、保証いたしかねる場合があります。
- ⑧この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、**レシート**または**販売証明書**(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

商品名 ジュニアシートISOFIX	お買い上げ 年月日	年 月 日	故障内容記入欄
	保証期間 お買い上げ日より1年間		
お客様 お名前 ご住所	TEL		
販売店 店名 住所	TEL		

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
 - ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
 - 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。